



心ひとつに

校訓「心ひとつに 明日を拓く」
教育目標「気づき、考え、行動する生徒の育成」

美郷町立美郷中学校

令和5年4月6日
文責：西鳥羽



前期始業式

始業式で代表として、堂々と全校生徒に向けて決意を語りかけてくれた二人の発表内容を紹介しします。

2年生の決意

2年 ○○○○

ちょうど1年前のこの日、入学式をひかえた私は、期待と不安が入り交じった気持ちでいたことを今でも覚えています。しかし、入学後新しい友達、先生方との出会いを通じて、最初感じていた不安はすぐになくなりました。そして、小学校生活では経験できなかった行事に参加し、先輩方の活動する姿を見て、自分たちが「気づき 考え 行動する」意識をもったことによって成長でき、充実した1年になりました。2年生に進級するにあたり、昨年度以上に充実した1年するために、頑張りたいことが三つあります。

一つ目は、学習面です。1年生では、基礎的な学習に力を入れ、自分の力を伸ばすことができるように努力しました。しかし、1年生初めての学力テストは、慣れない60分間のテストであることに加え、普段の定期テストよりもはるかに難しい問題が多くありました。その上、テスト直前に5教科の学習の取り組み方に差があったことが、教科毎の点数に大きく影響してしまいました。テスト後に、各教科の先生方からアドバイスをいただいた結果、私の学習方法がベストではなかったことに気がきました。この経験を踏まえて、高校受験に向けて、なるべくミスを減らし、テスト中の時間配分に気を付けて力を伸ばしていきたいです。また、普段の学習方法も見直し、1年生よりも内容の濃い学習を目指していきたいです。

二つ目は、部活動です。私は、吹奏楽部でクラリネットを担当していますが、1年生の時は、初めて挑戦した楽器だったため、慣れるのが精一杯でした。しかし、2年生では、技術のレベルアップを図りつつ、先輩方から教わったことを後輩に受け継ぎ、伝統をつなげていきたいと思っています。

三つ目は、進路についてです。1年生の授業では、中学校生活の見通しをもって、将来の目標を立てたり、実際に働いている方の話を聞いて進路の情報収集をしたりしました。2年生では、職業について深く学んだり、自分について考えたりして、進路の計画を立てて、自分の将来についてより明確にしたいと思っています。また、視野を広げるために、漢字検定や英語検定などの資格取得にも積極的にチャレンジしていきたいと思っています。

2年生は、学校の中堅学年です。いつも学校の先頭に立って、私たちをリードしてくださる3年生を支えることができるようにしたいです。また、明日入学してくる新1年生のよきお手本になれるように、昨年度よりも一つ一つの行動やふるまいに責任と先輩としての自覚をもちたいです。私たち翠晴学年のスローガンにもあるように「未来に向かって 高め合おう」を仲間と共に実現できるように中学校生活を送りたいと思います。

成長の一年にするために

3年 ○○○○

今年度は、私たち悠輝学年にとって、一つ一つの行事に中学校生活「最後の」という言葉が付く大切な一年です。だからこそ今年度頑張りたいこと、やるべきことはたくさんあります。今日はその中でも特に頑張りたいことを三つ紹介します。

一つ目は、勉強です。私たち3年生は「受験」という、人生の大きな分岐点に立ちます。これは自分の将来に向けての第一歩であるとともに、初めての大きな試練でもあります。自分の力でその壁を乗り越えなければなりません。そのためにも、学校では日々の授業を大切にし、様々な人と意見を交えて自分の考えを深めていきたいです。また、家庭では無駄な時間を過ごさないように、前もって学習時間を決めておくなど、工夫して勉強に取り組みたいです。

二つ目は部活動です。今までの部活動では、新型コロナウイルスの影響で十分な活動を行うことができずでした。しかし、そんな状況でも22人の仲間たちと切磋琢磨し合い、目標に向かって努力してきました。2か月後には最後の総体が待っています。その大舞台に向かって、今後更に成長していけるようにディフェンスを頑張り、郡優勝を目指したいです。

三つ目は、一つ一つの行事を全力で楽しむことです。冒頭でも言ったように、今年度は私たち悠輝学年にとって一つ一つの行事に中学校生活「最後の」という言葉が付いてくる年です。5月からは新型コロナウイルスも2類から5類になり、日常生活が取り戻されようとしています。行事も新しい様式が取り入れられながら、コロナ禍以前のような盛り上がりになることを期待しています。体育祭、合唱祭、一心祭、球技大会などがその例です。中でも一番全力で楽しみたい行事はなんといっても修学旅行です。今まで新型コロナウイルスによって制限されてきた悔しさを晴らすように全力で楽しみ、最高の思い出を作りたいです。また、修学旅行を通して、学校の中だけでは得られないものを見て、聞いて、体験して、多くのことを吸収していきたいです。

最後の1年間、私はこの三つのことを主に意識し、やるときはやり、休むときは休むメリハリをつけた生活を送りたいです。

いよいよ、新学年のスタートです。今日発表されたこのクラスが、中学校生活最後の1年を共に過ごす仲間となります。最上級生としてあるべき姿を考え、悠輝学年全員で手を取り合い、「美郷中学校の顔」として誇りをもって、日々を過ごしたいです。また、「気づき、考え、行動する」を胸に、自分の成長に繋げていける1年にしたいです。